

科目名		授業形態	担当教員名	
リハビリテーション医学		講義	澤田 勝寛・中島 大輔	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
16 時間 （ 1 単位）		8 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
リハビリテーション医学とは、病気やケガによる障害を診断し、障害をもつ方々が地域社会において持てる能力を最大限に発揮しながら生きがいのある生活を送れるように、チームでサポートするものである。そこで、チームの一員として医療従事者に求められる資質や他職種連携の重要性について理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 他職種連携の重要性を説明できる。 2. 医療従事者に必要な資質を説明できる。 3. 障害をもつ人が生き生きとした生活を送るための総合的な医療サービスについて考えることができる。				
授業計画				
回	内容			
1	医療はやっぱりいい仕事、医療従事者に必要な資質【澤田】			
2	日本の医療制度と医療制度改革（医療崩壊、医療難民）【澤田】			
3	診断学入門（病気の見方と考え方）・医療器具【澤田】			
4	リスクマネジメント（タイタニック号の悲劇と壊れ窓理論）【澤田】			
5	インフォームドコンセントとQ Q L、終末期医療、がん告知いい人生の送り方【澤田】			
6	回復期の作業療法の業務紹介【中島】			
7	他職種連携の紹介、病院見学【中島】			
8	グループワーク【中島】			
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	60%			
レポート	30%			
小テスト				
平常点	10%			
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				